日本口腔感染症学会

院内感染予防対策認定申請・更新申請時のチェックリスト

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 申請にあたっての「留意事項」を熟読し確認した。(最新の雑誌とHPで確認) | |  | |
| 1. 認定申請資格を確認した。   （日本口腔感染症学会の会員であり、歯科医師歴または歯科衛生士歴が5年以上である。） | |  | |
| 1. 業績目録 | 業績の件数が満たされていることを確認した。 |  | |
| 参加を証明する書類を添付した。(コピーは不可です) |  | |
| 学会発表や論文は本認定に直接関係するのみである。 |  | |
| 1. 活動記録 | 歯科(歯科口腔外科)における独自の院内感染対策会議やミーティングの議事録  である。（病院全体の「院内感染対策会議」の議事録をそのまま複写したものは不可です） |  | |
| 1. 院内感染   予防対策  マニュアル | スタンダードプリコーションの概念に沿ったものである。 |  | |
| 歯科(歯科口腔外科)で現在使用しているマニュアルである。  (病院の場合、病院全体のマニュアルをコピーしたものは不要です) |  | |
| 使用薬剤は商品名および一般名、使用濃度、使用時間を具体的に記載して下さい。 |  | |
| 滅菌方法の設定条件を記載してある。 |  | |
| 曝露事故発生時の対応とともに、創処置についても記載してある。 |  | |
| マニュアルにはページを付与した。 |  | |
| マニュアルの作成日を記載してある。また、更新しているものは更新日(履歴)を記載してある。 |  | |
| 医療廃棄物の処理方法を記載してある。 |  |
|  | マニュアルは２部用意した。 |  |

（H28.2）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　署名